

令和2年度

学校評価アンケート

【結果と分析】

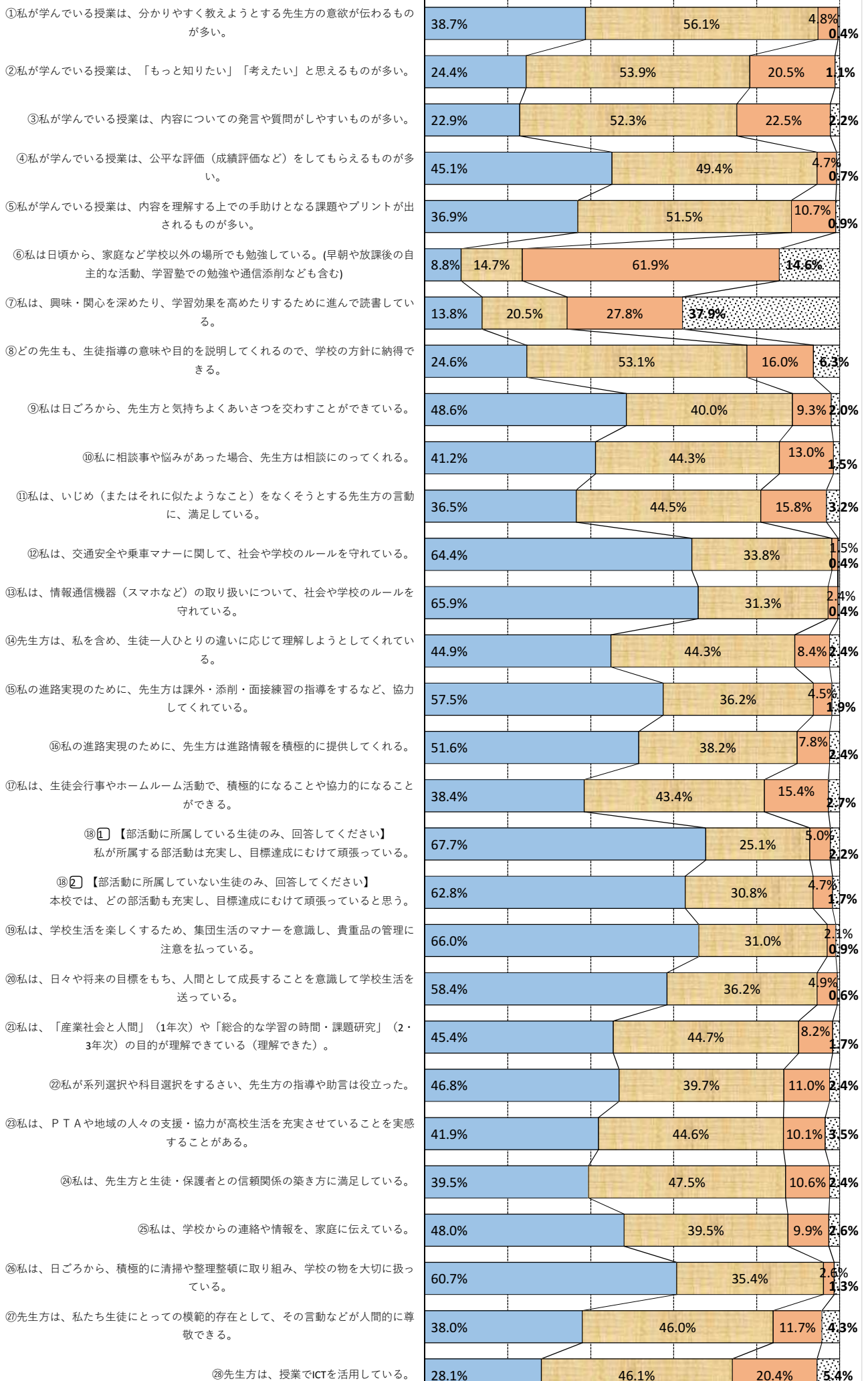


福島県立光南高等学校

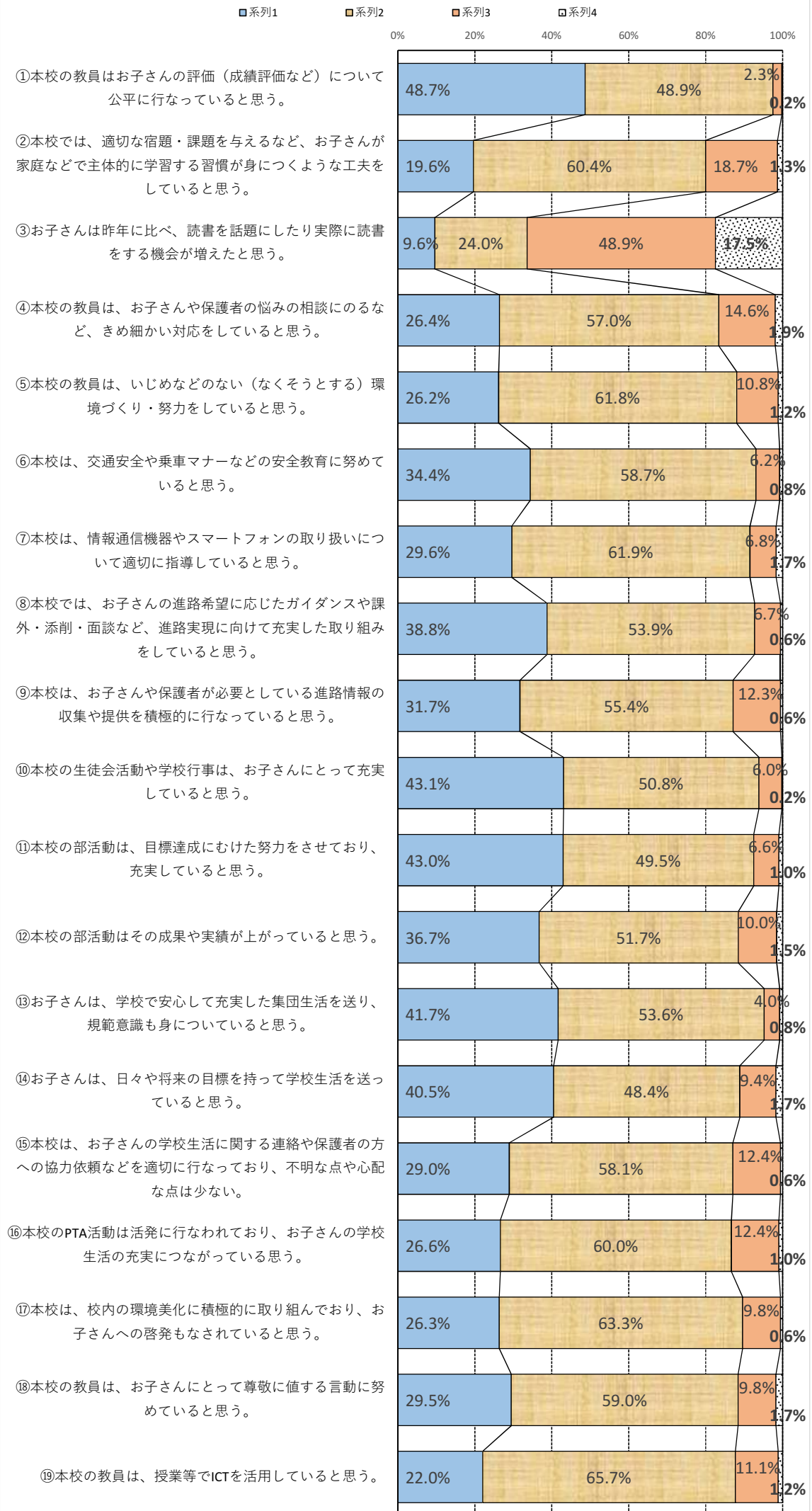
R 2年度 学校評価アンケート集計 (全生徒)

そう思う
 だいたいそう思う
 あまりそうは思わない
 そうは思わない

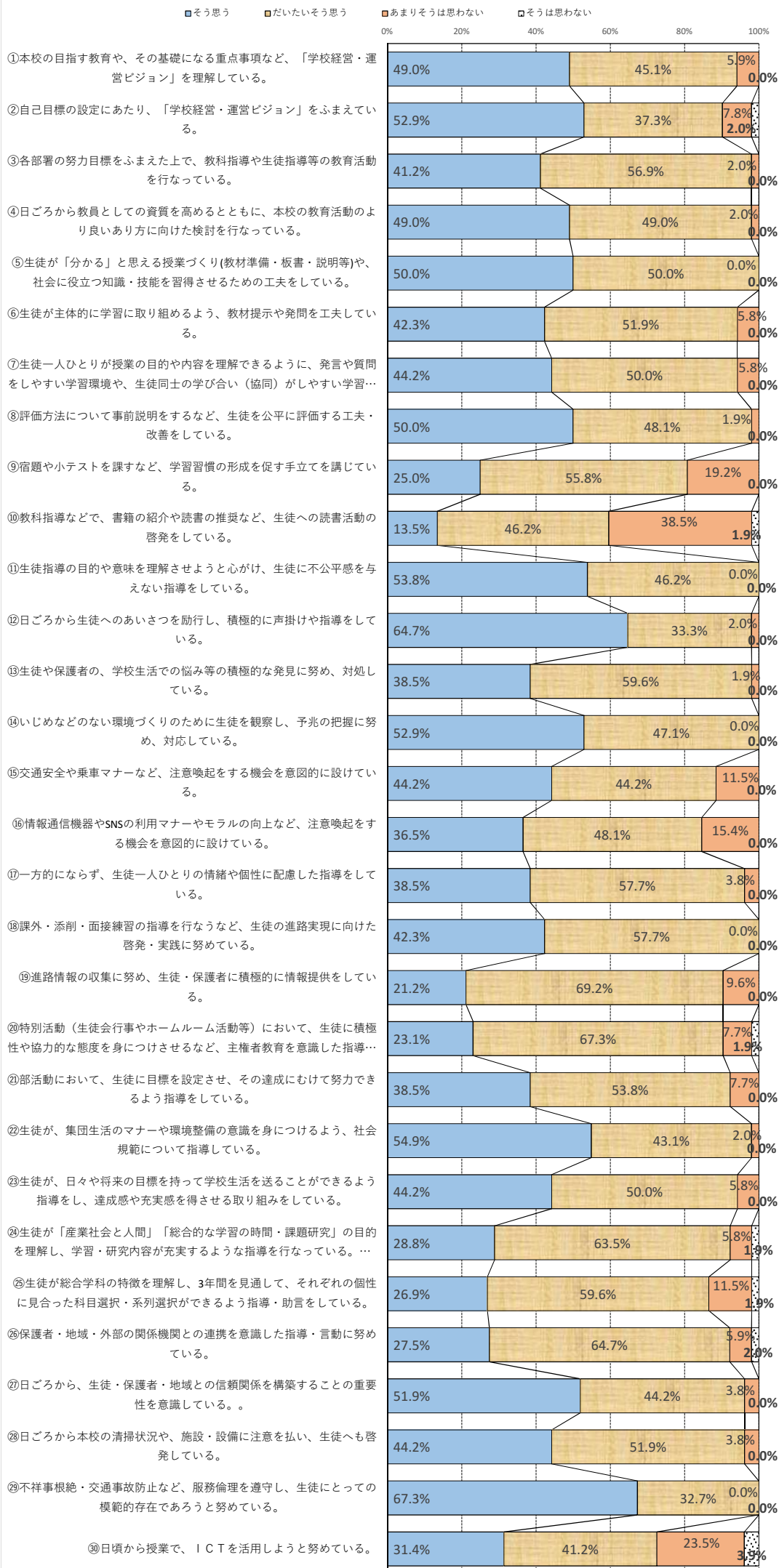
0% 20% 40% 60% 80% 100%



R2年度 学校評価アンケート集計（全学年保護者）

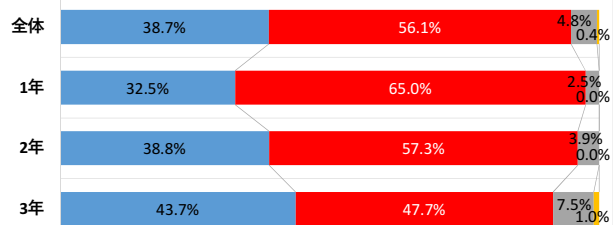


R 2 年度 学校評価アンケート集計（教職員）

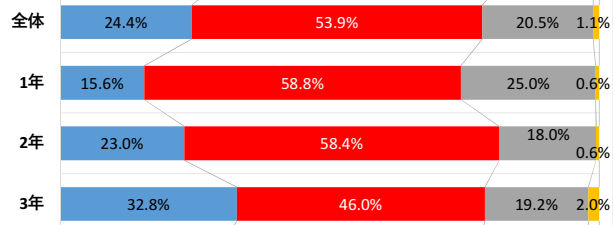


生徒 年次別比較データ ①

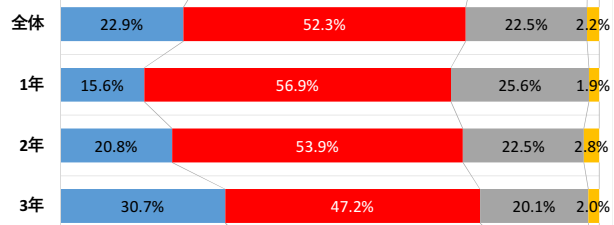
①私が学んでいる授業は、分かりやすく教えようとする先生方の意欲が伝わるものが多い。



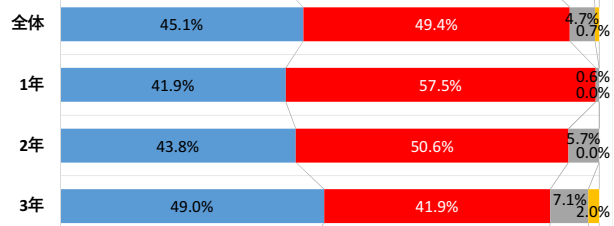
②私が学んでいる授業は、「もっと知りたい」「考えたい」と思えるものが多い。



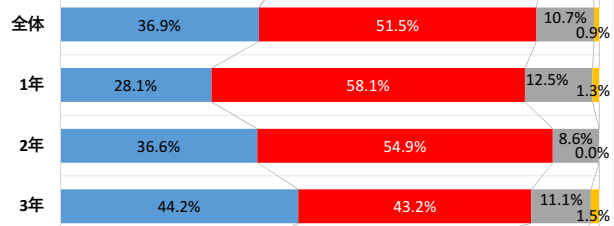
③私が学んでいる授業は、内容についての発言や質問がしやすいものが多い。



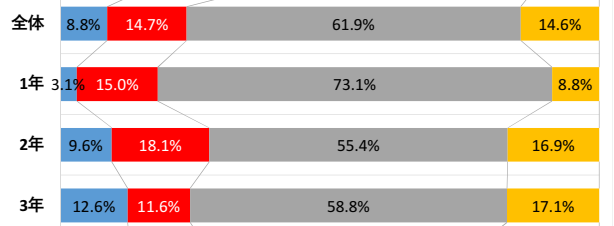
④私が学んでいる授業は、公平な評価（成績評価など）をしてもらえるものが多い。



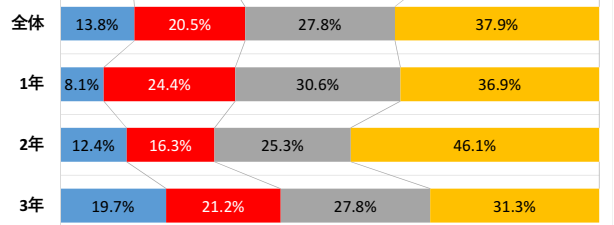
⑤私が学んでいる授業は、内容を理解する上での手助けとなる課題やプリントが出されるものが多い。



⑥私は日頃から、家庭など学校以外の場所でも勉強している。(早朝や放課後の自主的な活動、学習塾での勉強や通信添削なども含む)

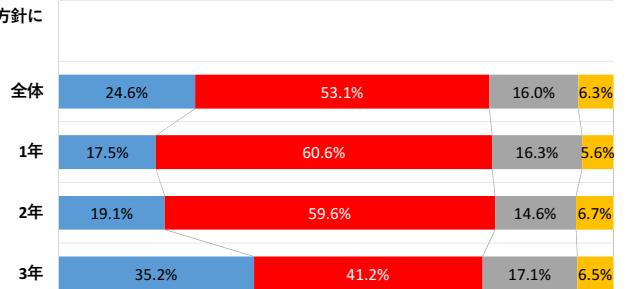


⑦私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで読書している。

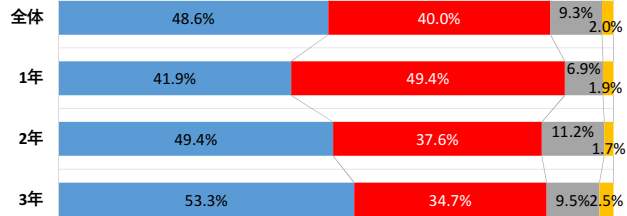


生徒 年次別比較データ ②

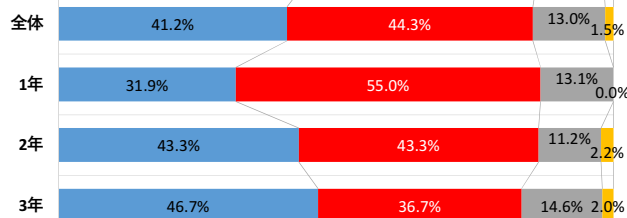
⑧どの先生も、生徒指導の意味や目的を説明してくれるので、学校の方針に納得できる。



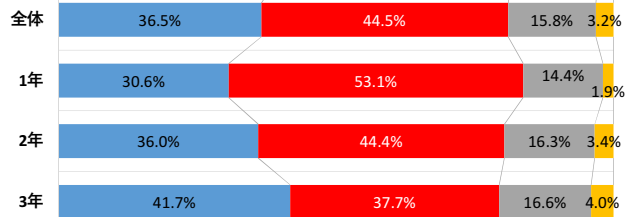
⑨私は日ごろから、先生方と気持ちよくあいさつを交わすことができている。



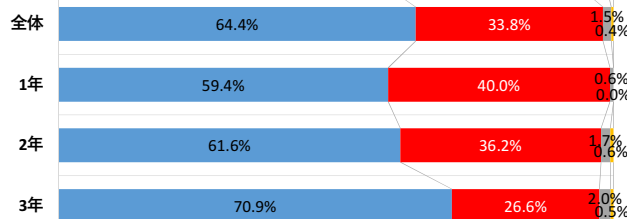
⑩私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。



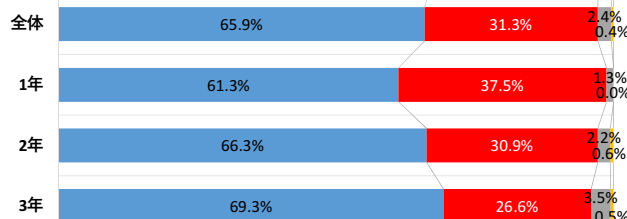
⑪私は、いじめ（またはそれに似たようなこと）をなくそうとする先生方の言動に、満足している。



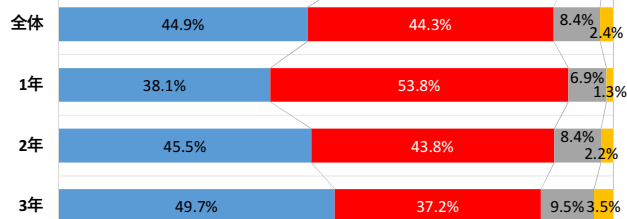
⑫私は、交通安全や乗車マナーに関して、社会や学校のルールを守れている。



⑬私は、情報通信機器（スマホなど）の取り扱いについて、社会や学校のルールを守れている。

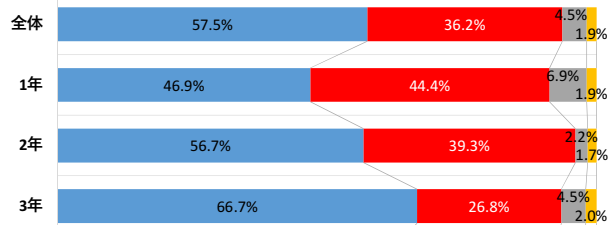


⑭先生方は、私を含め、生徒一人ひとりの違いに応じて理解しようとしてくれている。

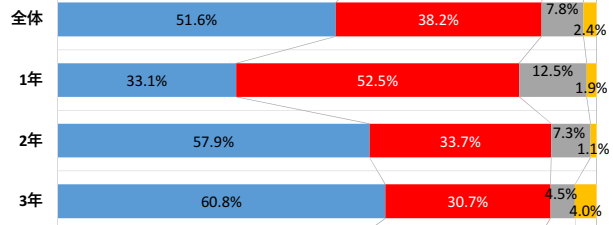


生徒 年次別比較データ ③

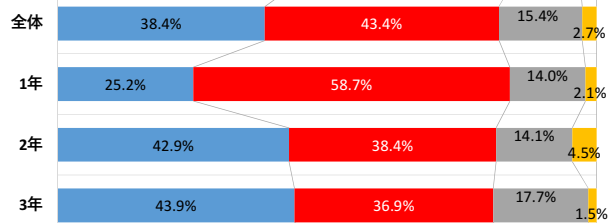
⑮私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をするなど、協力してくれている。



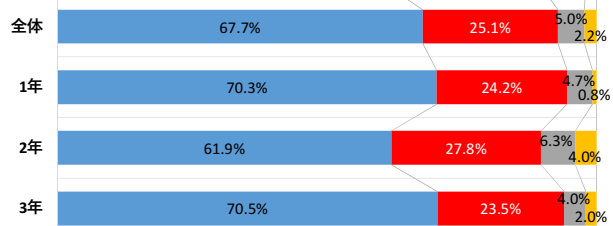
⑯私の進路実現のために、先生方は進路情報を積極的に提供してくれる。



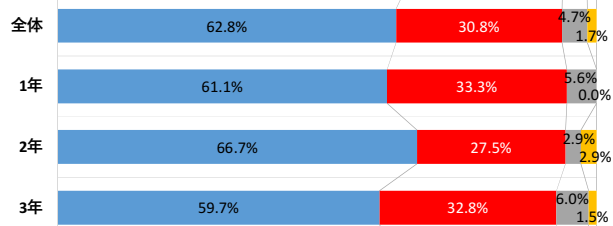
⑰私は、生徒会行事やホームルーム活動で、積極的になることや協力的になることができる。



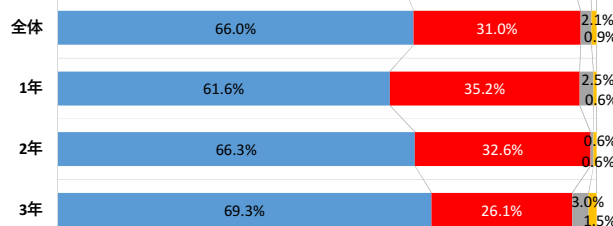
⑱①【部活動に所属している生徒のみ、回答してください】
私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。



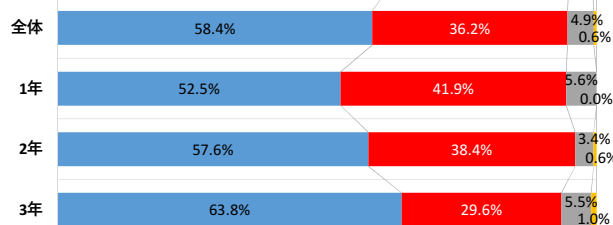
⑱②【部活動に所属していない生徒のみ、回答してください】
本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると...



⑲私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。

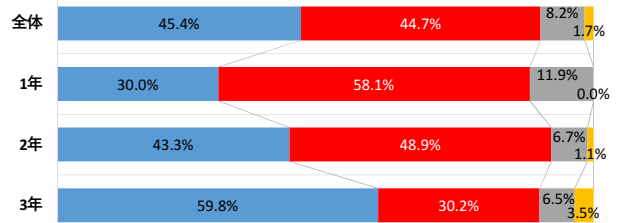


⑳私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。

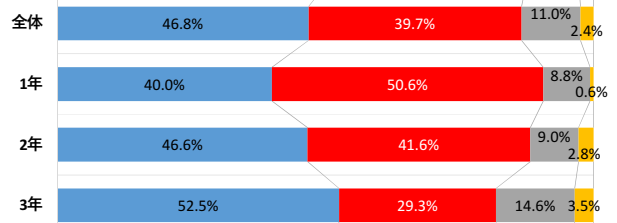


生徒 年次別比較データ ④

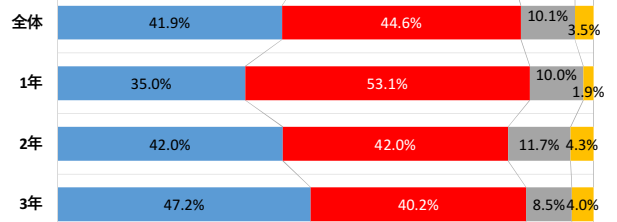
②私は、「産業社会と人間」(1年次)や「総合的な学習の時間・課題研究」(2・3年次)の目的が理解できている(理解できた)。



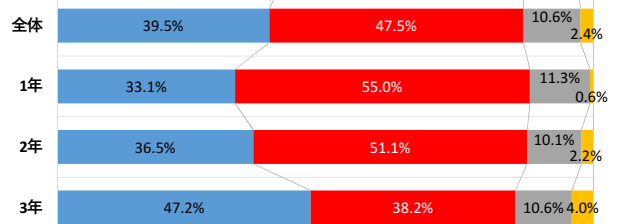
②私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。



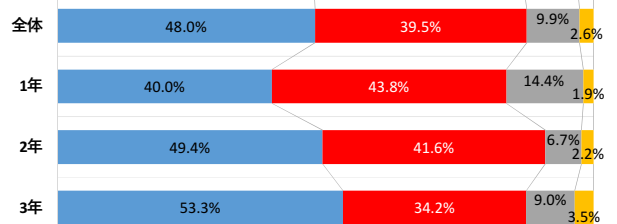
③私は、PTAや地域の人々の支援・協力が高校生活を充実させていることを実感することがある。



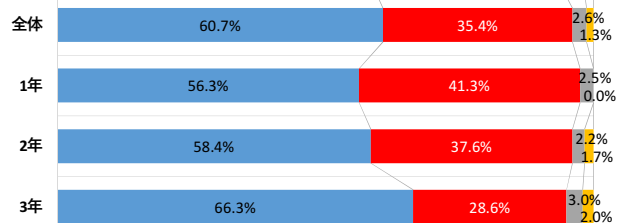
④私は、先生方と生徒・保護者との信頼関係の築き方に満足している。



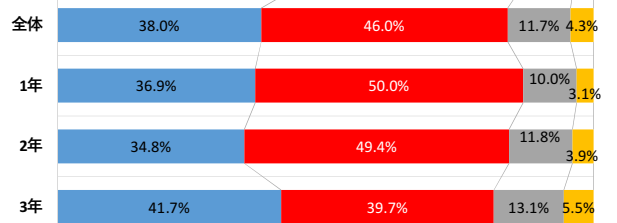
⑤私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。



⑥私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。

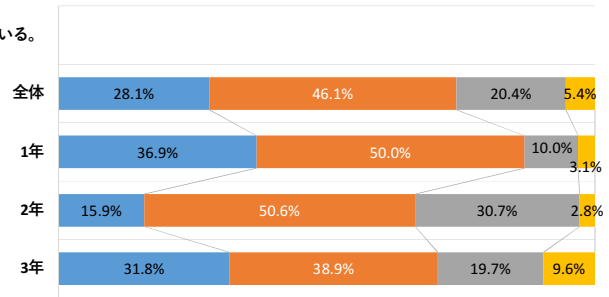


⑦先生方は、私たち生徒にとっての模範的存在として、その言動などが人間的に尊敬できる。



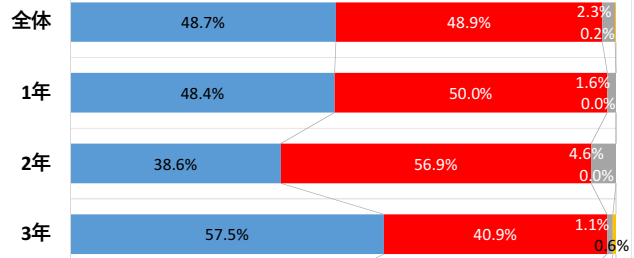
生徒 年次別比較データ ⑤

⑧先生方は、ICTを活用している。

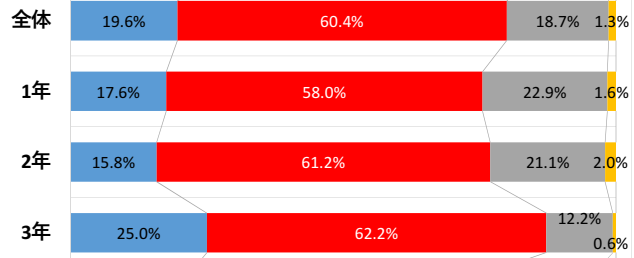


保護者 年次別比較データ ①

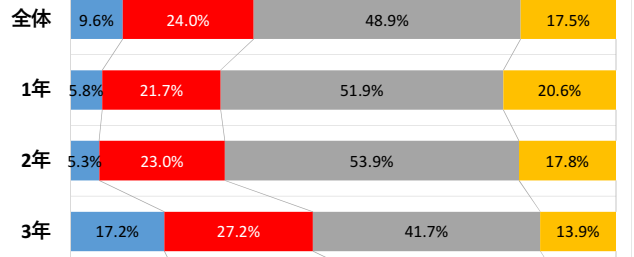
①本校の教員はお子さんの評価（成績評価など）について公平に行なっていると思う。



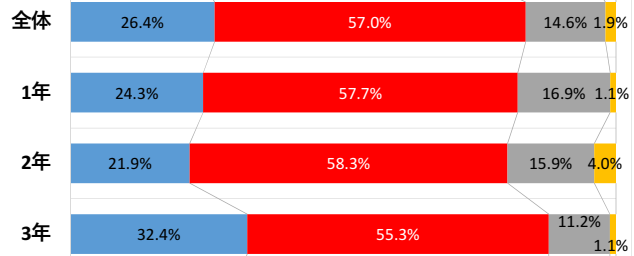
②本校では、適切な宿題・課題を与えるなど、お子さんが家庭などで主体的に学習する習慣が身につくような工夫をし…



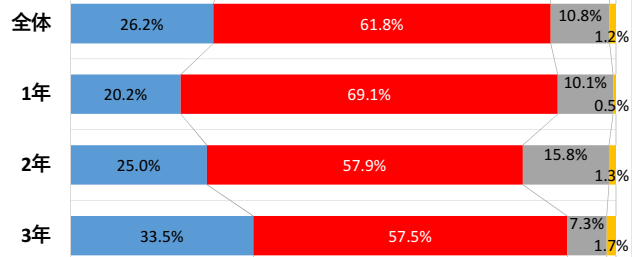
③お子さんは昨年に比べ、読書を話題にしたり実際に読書をする機会が増えたと思う。



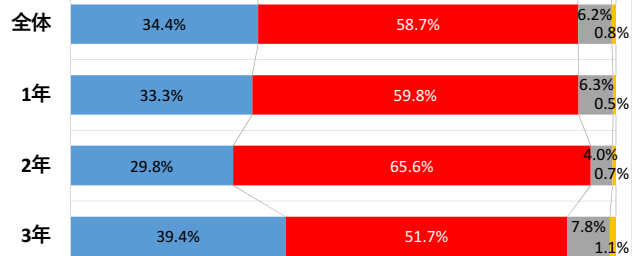
④本校の教員は、お子さんや保護者の悩みの相談にのるなど、きめ細かい対応をしていると思う。



⑤本校の教員は、いじめなどのない（なくそうとする）環境づくり・努力をしていると思う。

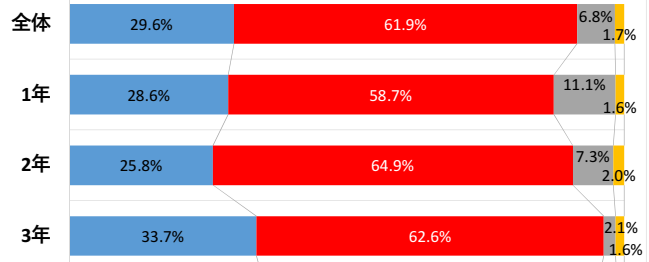


⑥本校は、交通安全や乗車マナーなどの安全教育に努めていると思う。

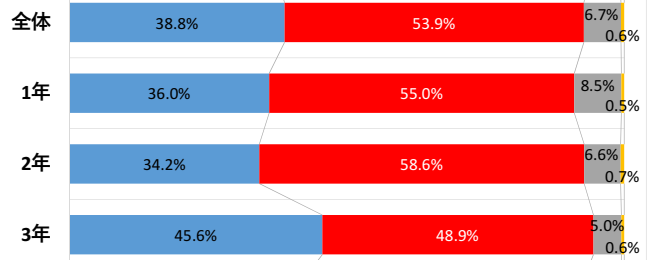


保護者 年次別比較データ ②

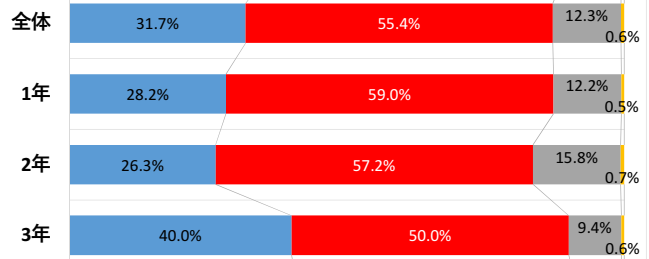
⑦本校は、情報通信機器やスマートフォンの取り扱いについて適切に指導していると思う。



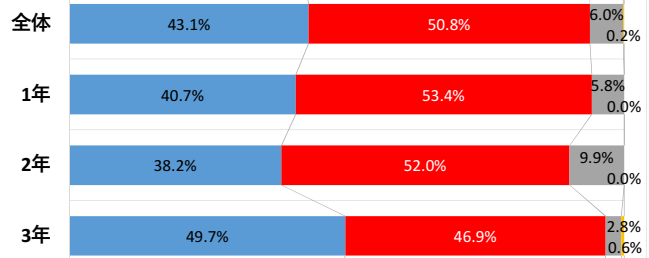
⑧本校では、お子さんの進路希望に応じたガイダンスや課外・添削・面談など、進路実現に向けて充実した取り組みをして…



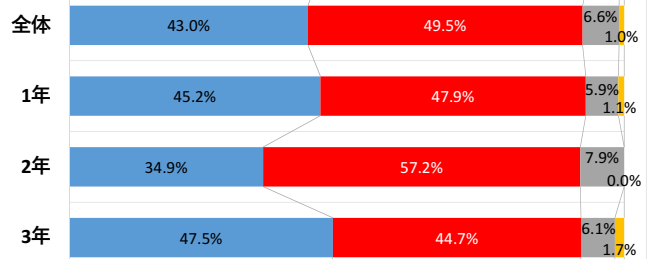
⑨本校は、お子さんや保護者が必要としている進路情報の収集や提供を積極的に行なっていると思う。



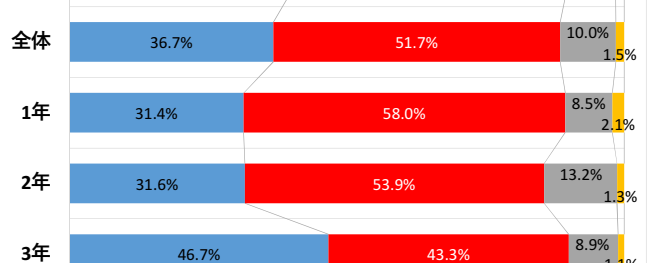
⑩本校の生徒会活動や学校行事は、お子さんにとって充実していると思う。



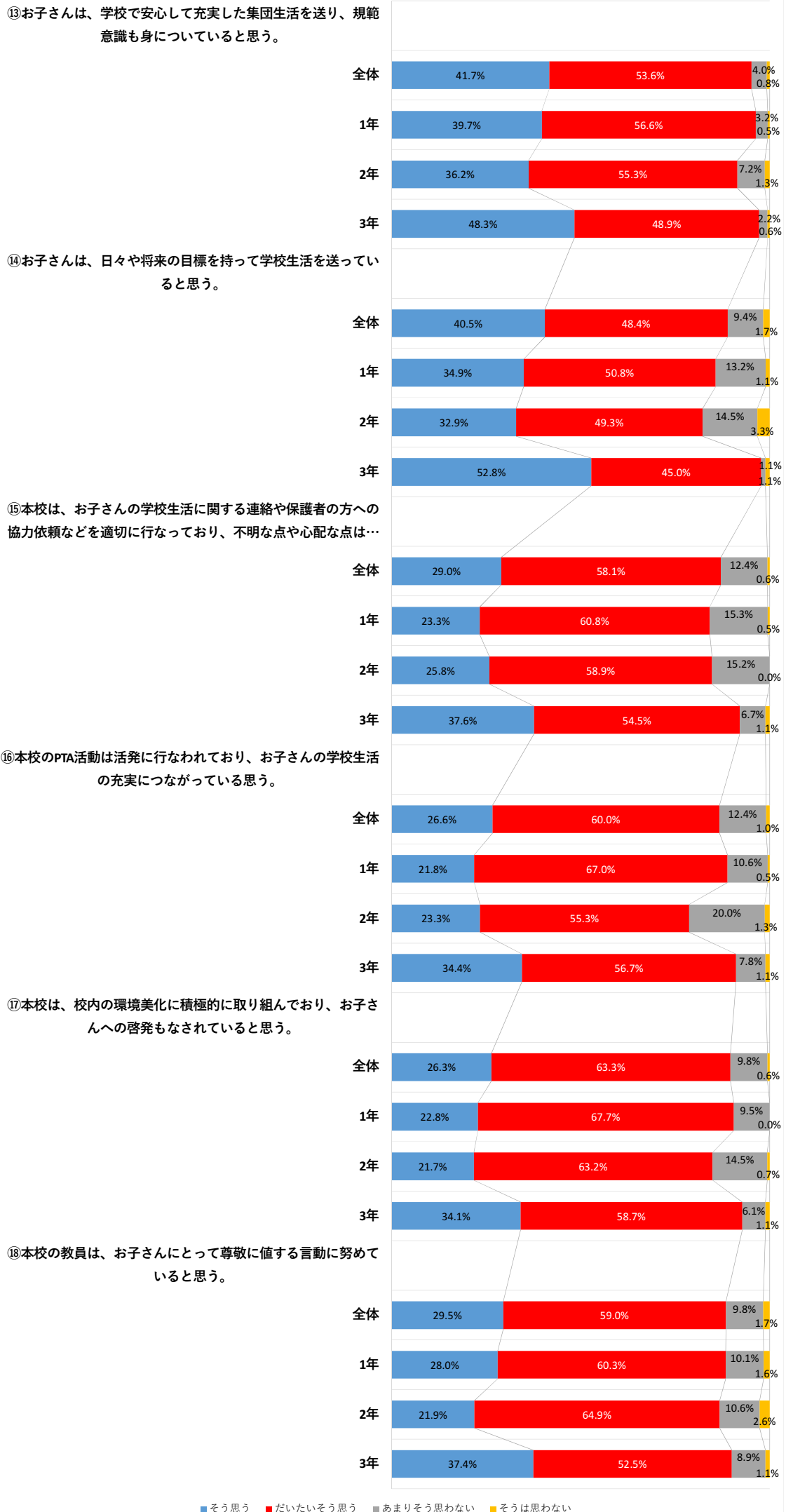
⑪本校の部活動は、目標達成にむけた努力をさせており、充実していると思う。



⑫本校の部活動はその成果や実績が上がっていると思う。

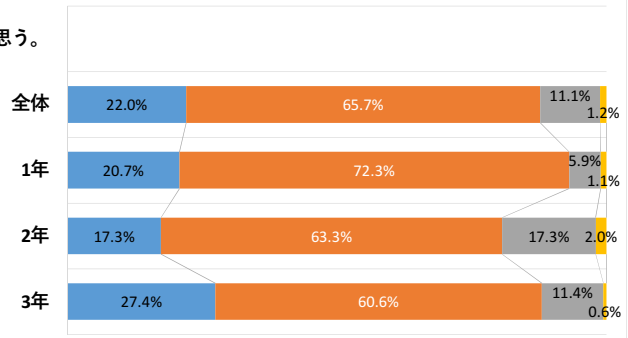


保護者 年次別比較データ ③



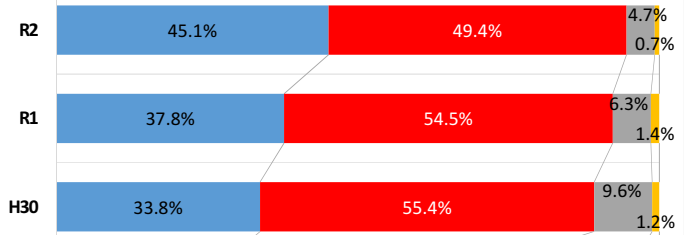
保護者 年次別比較データ ④

⑱本校の教員は、授業等でICTを活用していると思う。

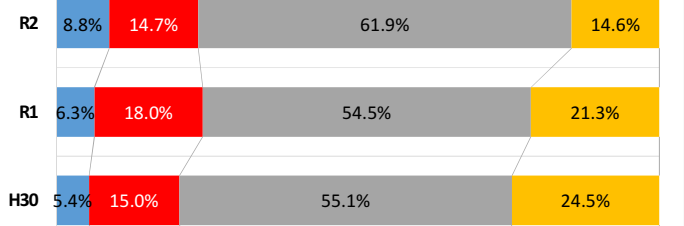


生徒 H30～R2 比較データ ①

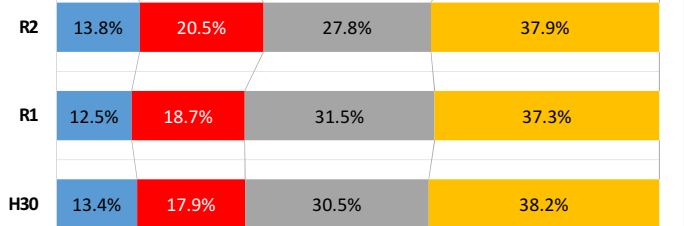
④私が学んでいる授業は、公平な評価（成績評価など）をしてもらえるものが多い。



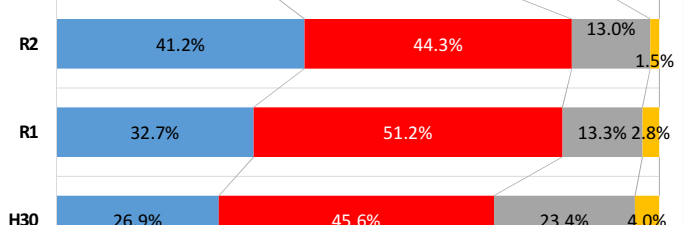
⑥私は日頃から、家庭など学校以外の場所でも勉強している。(左から、ほぼ毎日、週3～4日、テストのときはする、していないの順)



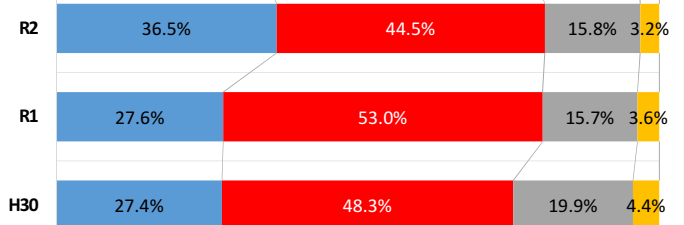
⑦私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで読書している。



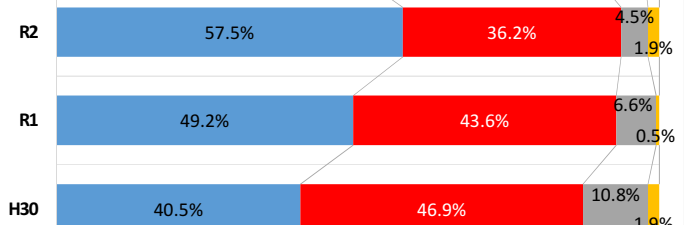
⑩私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。



⑪私は、いじめ（またはそれに似たようなこと）をなくそうとする先生方の言動に、満足している。

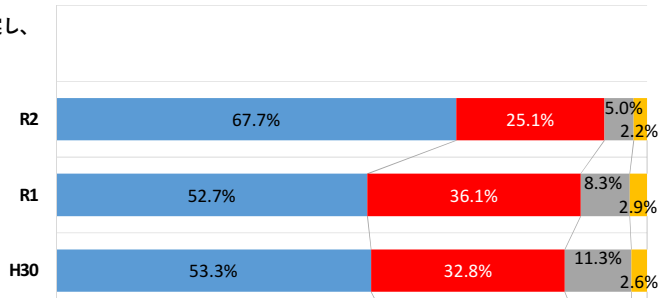


⑯私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をするなど、協力してくれている。

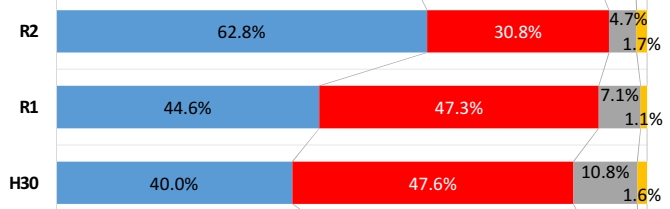


生徒 H30～R2 比較データ ②

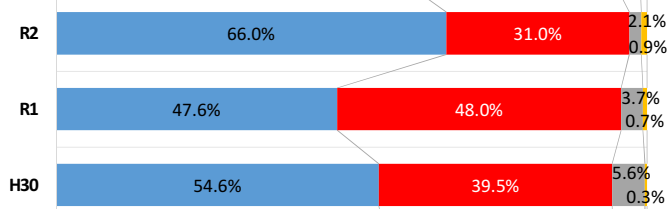
⑱① 【部活動に所属している生徒のみ】私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。



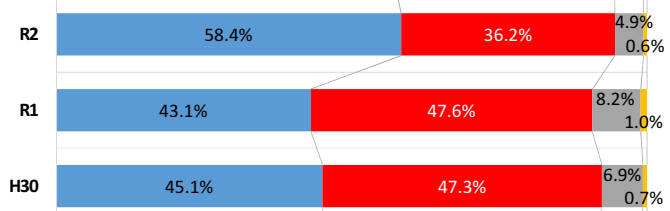
⑱② 【部活動に所属していない生徒のみ】本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると思う。



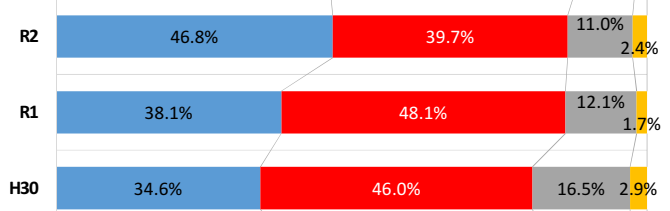
⑲私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。



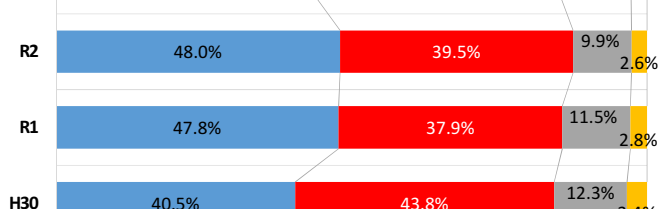
⑳私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。



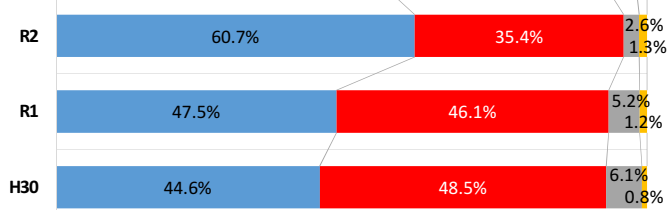
㉑私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。



㉒私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。

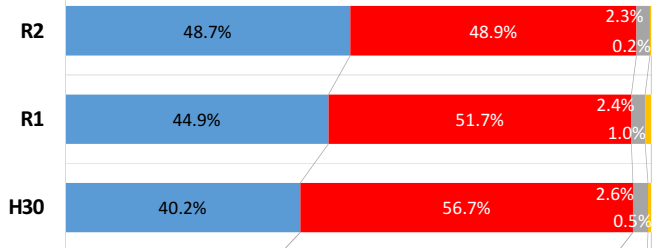


㉓私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。

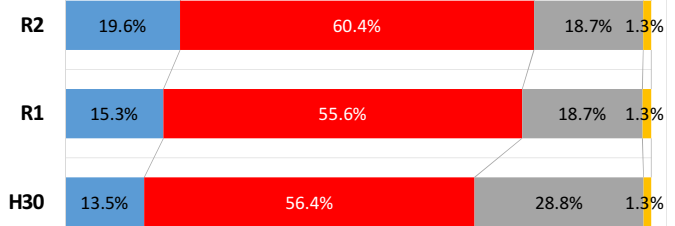


保護者 H30～R2 比較データ ①

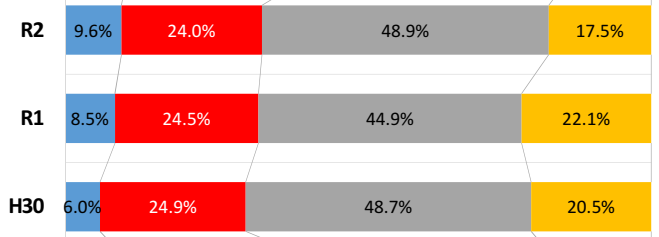
①本校の教員はお子さんの評価（成績評価など）について
公平に行なっていると思う。



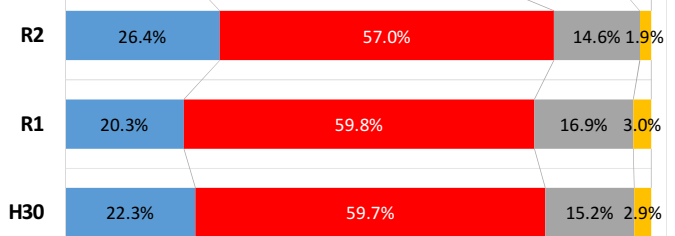
②本校では、適切な宿題・課題を与えるなど、お子さんが
家庭などで主体的に学習する習慣が身につくような工夫…



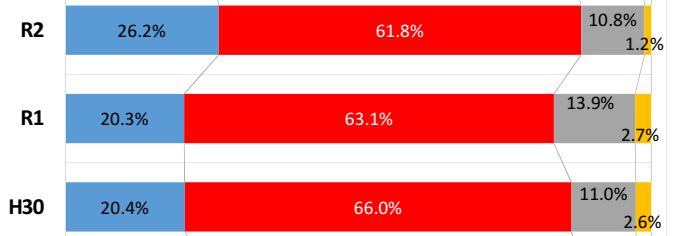
③お子さんは昨年に比べ、読書を話題にしたり実際に読書
をする機会が増えたと思う。



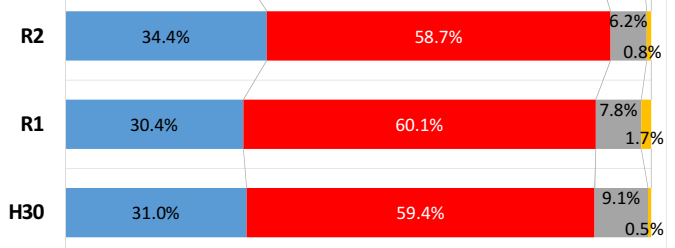
④本校の教員は、お子さんや保護者の悩みの相談にのるな
ど、きめ細かい対応をしていると思う。



⑤本校の教員は、いじめなどのない（なくそうとする）環
境づくり・努力をしていると思う。

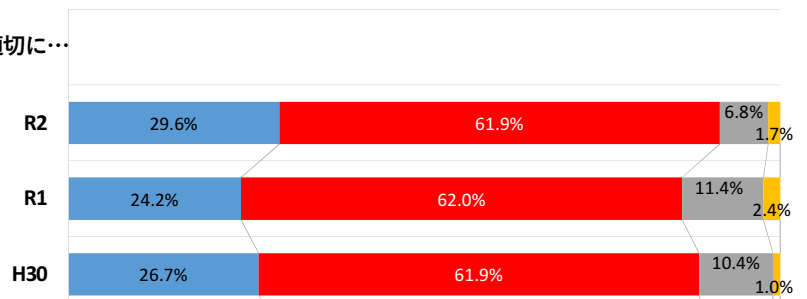


⑥本校は、交通安全や乗車マナーなどの安全教育に努めて
いると思う。

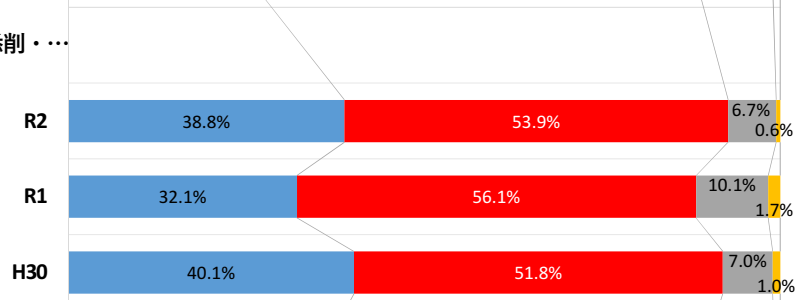


保護者 H30～R2 比較データ ②

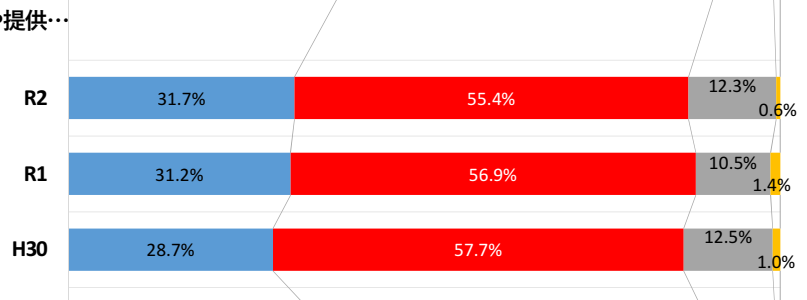
⑦本校は、情報通信機器やスマートフォンの取り扱いについて適切に…



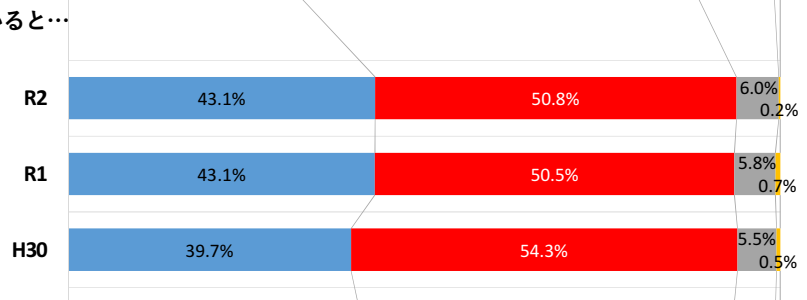
⑧本校では、お子さんの進路希望に応じたガイダンスや課外・添削・…



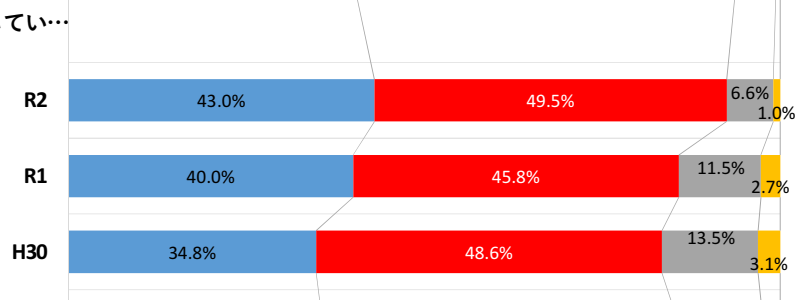
⑨本校は、お子さんや保護者が必要としている進路情報の収集や提供…



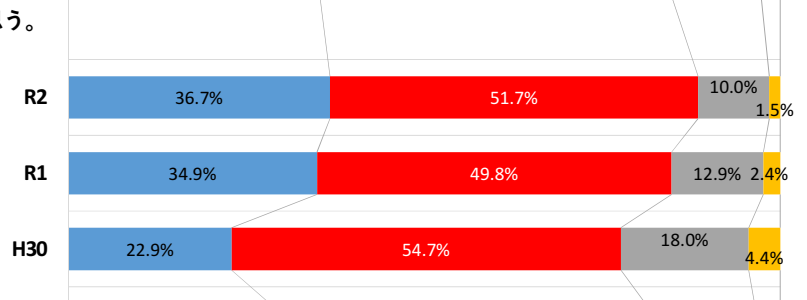
⑩本校の生徒会活動や学校行事は、お子さんにとって充実していると…



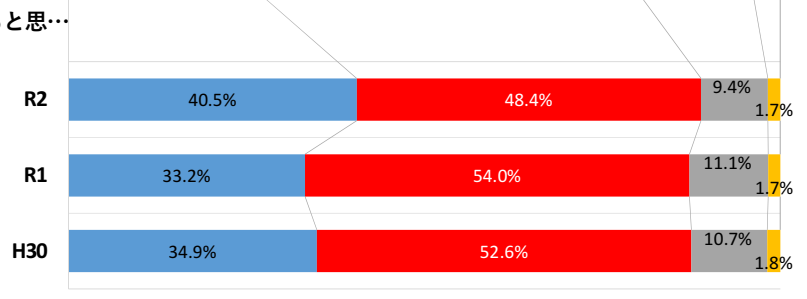
⑪本校の部活動は、目標達成にむけた努力をさせており、充実してい…



⑫本校の部活動はその成果や実績が上がっていると思う。



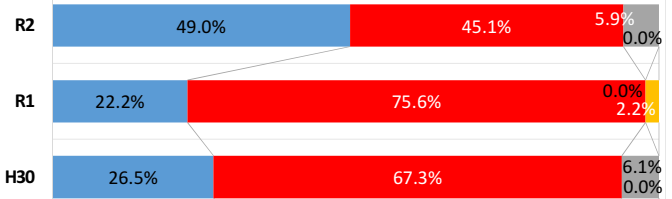
⑬お子さんは、日々や将来の目標を持って学校生活を送っていると思…



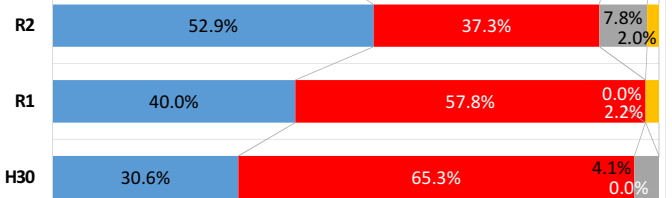
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そうは思わない

教職員 H30～R2 比較データ ①

①本校の目指す教育や、その基礎になる重点事項など、「学校経営・運営ビジョン」を理解している。



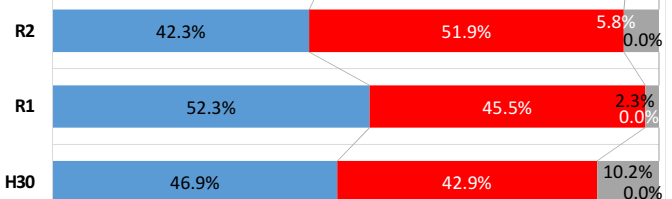
②自己目標の設定にあたり、「学校経営・運営ビジョン」をふまえている。



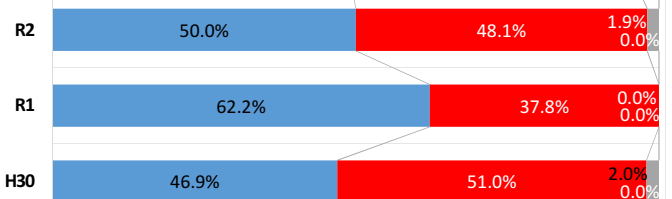
⑤生徒が「分かる」と思える授業づくり(教材準備・板書・説明等)や、社会に役立つ知識・技能を習得させるための工夫をしている。



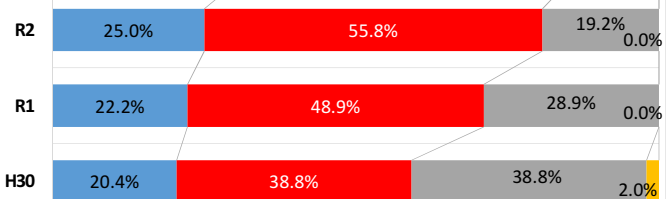
⑥生徒が主体的に学習に取り組めるよう、教材提示や発問を工夫している。



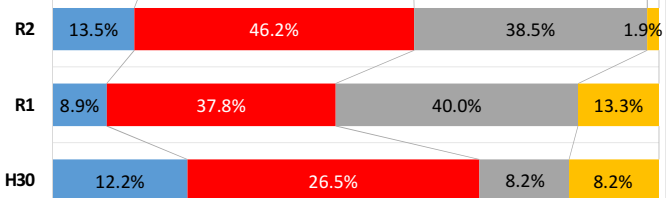
⑧評価方法について事前説明をするなど、生徒を公平に評価する工夫・改善をしている。



⑨宿題や小テストを課すなど、学習習慣の形成を促す手立てを講じている。



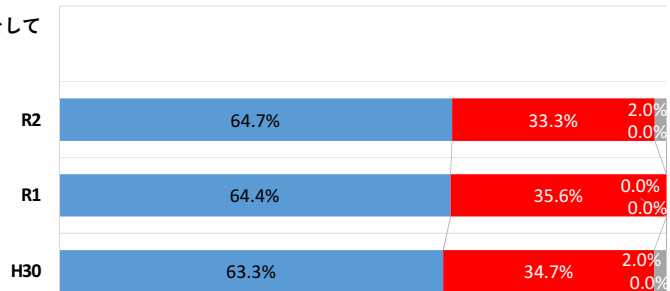
⑩教科指導などで、書籍の紹介や読書の推奨など、生徒への読書活動の啓発をしている。



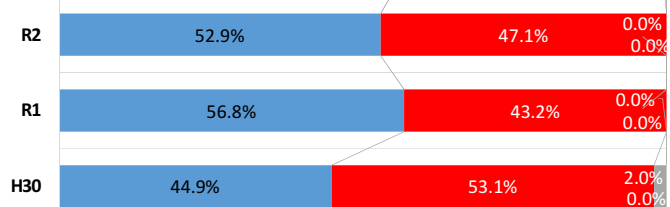
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そうは思わない

教職員 H30～R2 比較データ ②

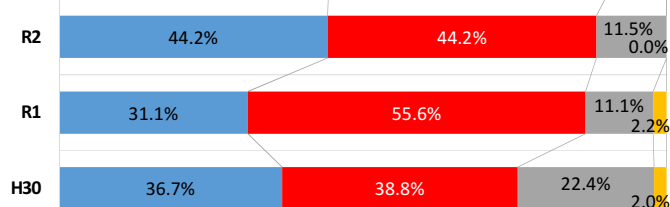
⑫日ごろから生徒へのあいさつを励行し、積極的に声掛けや指導をしている。



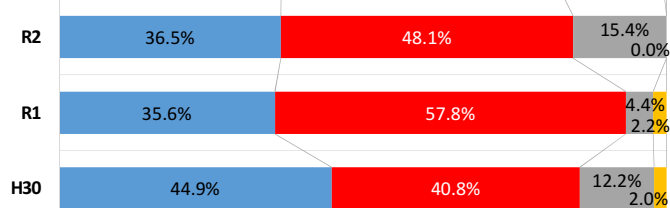
⑭いじめなどのない環境づくりのために生徒を観察し、予兆の把握に努め、対応している。



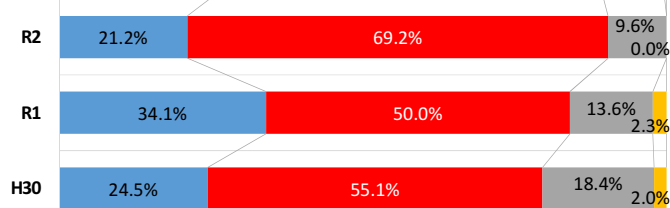
⑮交通安全や乗車マナーなど、注意喚起をする機会を意図的に設けている。



⑯情報通信機器やSNSの利用マナーやモラルの向上など、注意喚起をする機会を意図的に設けている。



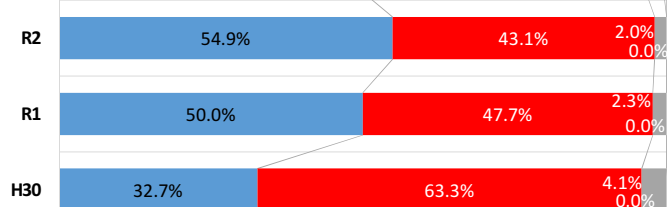
⑰進路情報の収集に努め、生徒・保護者に積極的に情報提供をしている。



⑱部活動において、生徒に目標を設定させ、その達成にむけて努力できるよう指導をしている。



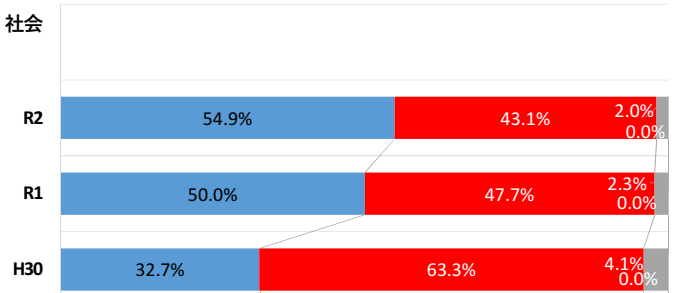
⑳生徒が、集団生活のマナーや環境整備の意識を身につけるよう、社会規範について指導している。



■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そうは思わない

教職員 H30～R2 比較データ ③

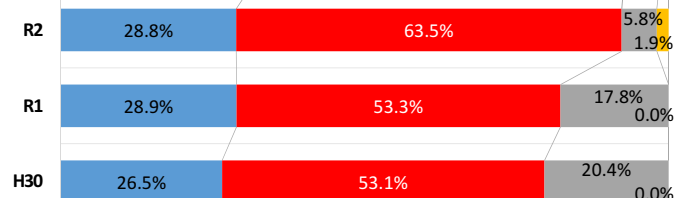
②生徒が、集団生活のマナーや環境整備の意識を身につけるよう、社会規範について指導している。



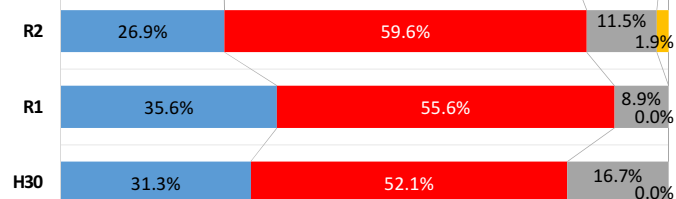
③生徒が、日々や将来の目標を持って学校生活を送ることができるよう指導をし、達成感や充実感を得させる取り組みをしている。



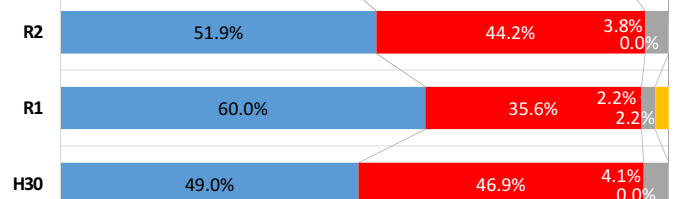
④生徒が「産業社会と人間」「総合的な学習の時間・課題研究」の目的を理解し、学習・研究内容が充実するような指導を行なっている。



⑤生徒が総合学科の特徴を理解し、3年間を見通して、それぞれの個性に見合った科目選択・系列選択ができるよう指導・助言をしている。



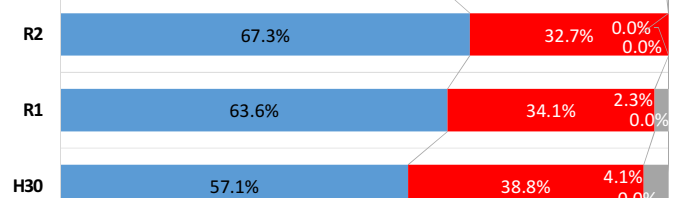
⑦日ごろから、生徒・保護者・地域との信頼関係を構築することの重要性を意識している。



⑧日ごろから本校の清掃状況や、施設・設備に注意を払い、生徒へも啓発している。



⑨不祥事根絶・交通事故防止など、服務倫理を遵守し、生徒にとっての模範的存在であろうと努めている。



■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そうは思わない

学 校 評 価 票 ・ B
(生 徒 用) R 2

☆ 記入にあたって ☆

このアンケートは、みなさんの学校生活を生き生きとした楽しいものにし、学校をよくするための資料となるものです。よく考えて回答してください。

回答の方法は、設問に選択肢が用意されている場合を除き、

4:よく当てはまる(そう思う) 3:やや当てはまる(だいたいそう思う) 2:あまり当てはまらない
1:全く当てはまらない(そうは思わない) として、該当する欄に○印をつけてください。

No	評 価 内 容	4	3	2	1
1	私が学んでいる授業は、分かりやすく教えようとする先生方の意欲が伝わるものが多い。				
2	私が学んでいる授業は、「もっと知りたい」「考えたい」と思えるものが多い。				
3	私が学んでいる授業は、内容についての発言や質問がしやすいものが多い。				
4	私が学んでいる授業は、公平な評価(成績評価など)をしてもらえるものが多い。				
5	私が学んでいる授業は、内容を理解する上での手助けとなる課題やプリントが出されるものが多い。				
6	私は日頃から、家庭など学校以外の場所でも勉強している。(早朝や放課後の自主的な活動、学習塾での勉強や通信添削なども含む) 4 ほぼ毎日している 3 週に3~4日はしている 2 テストの時はする 1 していない				
7	私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで読書している。				
8	どの先生も、生徒指導の意味や目的を説明してくれるので、学校の方針に納得できる。				
9	私は日ごろから、先生方と気持ちよくあいさつを交わすことができている。				
10	私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。				
11	私は、いじめ(またはそれに似たようなこと)をなくそうとする先生方の言動に、満足している。				
12	私は、交通安全や乗車マナーに関して、社会や学校のルールを守れている。				
13	私は、情報通信機器(スマホなど)の取り扱いについて、社会や学校のルールを守れている。				
14	先生方は、私を含め、生徒一人ひとりの違いに応じて理解しようとしてくれている。				
15	私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をするなど、協力してくれている。				
16	私の進路実現のために、先生方は進路情報を積極的に提供してくれる。				
17	私は、生徒会行事やホームルーム活動で、積極的になることや協力的になることができる。				
18	①【部活動に所属している生徒のみ、回答してください】 私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。				
	②【部活動に所属していない生徒のみ、回答してください】 本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると思う。				
19	私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。				
20	私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。				
21	私は、「産業社会と人間」(1年次)や「総合的な学習の時間・課題研究」(2・3年次)の目的が理解できている(理解できた)。				
22	私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。				
23	私は、PTAや地域の人々の支援・協力が高校生活を充実させていることを実感することがある。				
24	私は、先生方と生徒・保護者との信頼関係の築き方に満足している。				
25	私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。				
26	私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。				
27	先生方は、私たち生徒にとっての模範的存在として、その言動などが人間的に尊敬できる。				
28	先生方は授業でICTを活用している。				

29	今週の日あたりの家庭学習時間(早朝・放課後の自主学習や学習塾や通信添削なども含む)は平均でどのくらいですか。該当の番号の下に○印をしてください。	①	②	③	④	⑤	⑥
	①0分 ②1~30分未満 ③30分~1時間未満 ④1時間~2時間未満 ⑤2時間~3時間未満 ⑥3時間以上						

自由記述欄(今後の学校運営の参考にします)

学校評価に関するアンケート

(保護者用) R2

☆ 記入にあたって ☆ 第_____年次

このアンケートは、子どもたちの学校生活を生き生きとした楽しいものにするため、学校の教育活動や組織について保護者の方々に評価をしていただき、学校改善の資料にするものです。

回答の方法は、それぞれの設問の内容が、

4：よく当てはまる（そう思う） 3：やや当てはまる（だいたいそう思う） 2：あまり当てはまらない
1：全く当てはまらない（そうは思わない） として、該当する欄に○印をつけてください。

No	評価内容	4	3	2	1
1	本校の教員はお子さんの評価(成績評価など)について公平に行なっていると思う。				
2	本校では、適切な宿題・課題を与えるなど、お子さんが家庭などで主体的に学習する習慣が身につくような工夫をしていると思う。				
3	お子さんは昨年に比べ、読書を話題にしたり実際に読書をする機会が増えたと思う。				
4	本校の教員は、お子さんや保護者の悩みの相談にのるなど、きめ細かい対応をしていると思う。				
5	本校の教員は、いじめなどのない(なくそうとする)環境づくり・努力をしていると思う。				
6	本校は、交通安全や乗車マナーなどの安全教育に努めていると思う。				
7	本校は、情報通信機器やスマートフォンの取り扱いについて適切に指導していると思う。				
8	本校では、お子さんの進路希望に応じたガイダンスや課外・添削・面談など、進路実現に向けて充実した取り組みをしていると思う。				
9	本校は、お子さんや保護者が必要としている進路情報の収集や提供を積極的に行なっていると思う。				
10	本校の生徒会活動や学校行事は、お子さんにとって充実していると思う。				
11	本校の部活動は、目標達成にむけた努力をさせており、充実していると思う。				
12	本校の部活動はその成果や実績が上がっていると思う。				
13	お子さんは、学校で安心して充実した集団生活を送り、規範意識も身につけていると思う。				
14	お子さんは、日々や将来の目標を持って学校生活を送っていると思う。				
15	本校は、お子さんの学校生活に関する連絡や保護者の方への協力依頼などを適切に行なっており、不明な点や心配な点は少ない。				
16	本校のPTA活動は活発に行なわれており、お子さんの学校生活の充実につながっていると思う。				
17	本校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでおり、お子さんへの啓発もなされていると思う。				
18	本校の教員は、お子さんにとって尊敬に値する言動に努めていると思う。				
19	本校の教員は、授業等でICTを活用していると思う。				

自由記述欄(今後の学校運営の参考にします)

アンケート回答は、お子さんを通じて担任までご提出ください。
なお、期限は、令和2年10月21日(水)までをお願いいたします。

学 校 評 価 票 ・ A
(教 職 員 用) R2

☆ 記入にあたって ☆

この評価は、学校教育活動が生徒の実態や保護者・地域住民の学校教育に対するニーズに対応し効果的な教育活動が実施できているかどうかについて、学校自らが教育計画の達成度を点検し、教育改善のための方策を明らかにするために行うものです。**日常の教育活動について教職員個人の自己評価という観点で回答してください。**

回答は、次の質問に対し、4:よく当てはまる(そう思う)、3:やや当てはまる(大体そう思う)、2:あまり当てはまらない、1:全く当てはまらない(そうは思わない)として、該当する欄に○印をつけてください。

項目	No	評 価 内 容	4	3	2	1
教育目標	1	本校の目指す教育や、その基礎になる重点事項など、「学校経営・運営ビジョン」を理解している。				
	2	自己目標の設定にあたり、「学校経営・運営ビジョン」をふまえている。				
	3	各部署の努力目標をふまえた上で、教科指導や生徒指導等の教育活動を行なっている。				
	4	日ごろから教員としての資質を高めるとともに、本校の教育活動のより良いあり方に向けた検討を行なっている。				
教科指導等	5	生徒が「分かる」と思える授業づくり(教材準備・板書・説明等)や、 <u>基礎的知識・技能</u> を習得させるための工夫をしている。				
	6	生徒が主体的に学習に取り組めるよう、教材提示や発問を工夫している。				
	7	生徒一人ひとりが授業の目的や内容を理解できるように、発言や質問をしやすい学習環境や、生徒同士の学び合い(協同)がしやすい学習環境をつくる工夫をしている。				
	8	評価方法について事前説明をするなど、生徒を公平に評価する工夫・改善をしている。				
	9	宿題や小テストを課すなど、学習習慣の形成を促す手立てを講じている。				
	10	教科指導などで、書籍の紹介や読書の推奨など、生徒への読書活動の啓発をしている。				
生徒指導等	11	生徒指導の目的や意味を理解させようとの心がけ、生徒に不公平感を与えない指導をしている。				
	12	日ごろから生徒へのあいさつを励行し、積極的に声掛けや指導をしている。				
	13	生徒や保護者の、学校生活での悩み等の積極的な発見に努め、対処している。				
	14	いじめなどのない環境づくりのために生徒を観察し、予兆の把握に努め、対応している。				
	15	交通安全や乗車マナーなど、注意喚起をする機会を意図的に設けている。				
	16	情報通信機器やSNSの利用マナーやモラルの向上など、注意喚起をする機会を意図的に設けている。				
	17	一方的にならず、生徒一人ひとりの情緒や個性に配慮した指導をしている。				
進路指導等	18	課外・添削・面接練習の指導を行なうなど、生徒の進路実現に向けた啓発・実践に努めている。				
	19	進路情報の収集に努め、生徒・保護者に積極的に情報提供をしている。				
特別活動等	20	特別活動(生徒会行事やホームルーム活動等)において、生徒に積極性や協力的な態度を身につけさせるなど、主権者教育を意識した指導をしている。				
	21	部活動において、生徒に目標を設定させ、その達成にむけて努力できるよう指導をしている。				
学校生活	22	生徒が、集団生活のマナーや環境整備の意識を身につけるよう、社会規範について指導している。				
	23	生徒が、日々や将来の目標を持って学校生活を送ることができるよう指導をし、達成感や充実感を得させる取り組みをしている。				
教育課程等	24	生徒が「産業社会と人間」総合的な学習の時間・課題研究」の目的を理解し、学習・研究内容が充実するような指導を行なっている。(担当者以外でも授業等で)				
	25	生徒が総合学科の特徴を理解し、3年間を見通して、それぞれの個性に見合った科目選択・系列選択ができるよう指導・助言をしている。				
学校経営等	26	保護者・地域・外部の関係機関との連携を意識した指導・言動に努めている。				
	27	日ごろから、生徒・保護者・地域との信頼関係を構築することの重要性を意識している。。				
	28	日ごろから本校の清掃状況や、施設・設備に注意を払い、生徒へも啓発している。				
	29	不祥事根絶・交通事故防止など、服務倫理を遵守し、生徒にとっての模範的存在であろうと努めている。				
その他	30	日頃から授業で、ICTを活用しようと努めている。				
自由記述欄						

11月27日(金)までに、教頭席前の袋に入れてください。その際に名票に○をつけてください。

令和2年度 学校評価アンケートの結果と分析

(今年度から ICT (パソコンなどの情報通信技術) の活用についての質問を追加しています)

【回収率】 在籍数 579名 (10月1日現在)

生徒 99.5% (576名) [1年 199名、2年 178名、3年 199名]

保護者 89.5% (518名) [1年 188名、2年 152名、3年 178名]

教員 100.0% (52名/52名)

【教科指導について】

アンケート質問No. (生徒) 1～5・7 (保護者) 1～3 (教員) 5～10 に関して

○生徒1・2・3について

<生徒1> 4:38.7% 3:56.1% 2:4.8% 1:0.4%

<生徒2> 4:24.4% 3:53.9% 2:20.5% 1:1.1%

<生徒3> 4:22.9% 3:52.3% 2:22.5% 1:2.2%

・分かりやすく教えようとする意欲が伝わるかの質問に対する生徒の肯定的回答は94.8%であり、昨年の89.7%より増加した。特に1年次では97.5%の生徒が肯定的であった。また、もっと知りたい・考えたいと思える授業か、発言や質問がしやすいかの質問に対する肯定的回答は、それぞれ78.3%、75.2%であり、分かりやすいだけでなく考える機会や発言・質問がしやすい環境をつくる工夫を継続する必要がある。

○生徒4、保護者1、教員8について

<生徒4> 4:45.1% 3:49.4% 2:4.7% 1:0.7%

<保護者1> 4:48.7% 3:48.9% 2:2.3% 1:0.2%

<教員8> 4:50.0% 3:48.1% 2:1.9% 1:0.0%

・公平な評価についての肯定的回答は、生徒 94.5%、保護者 97.6%であり、昨年度に引き続き肯定的回答が多い。しかし、生徒・保護者ともに、最低評価が0%ではないことから、さらなる評価の工夫が必要と考える。一方、教員では98.1%であり、昨年度の100%から減少している。ルーブリックの作成、評価基準や評価方法の生徒への提示など、各教科でのさらなる工夫が必要である。

○生徒5、教員5・6・7・9について

<生徒5> 4:36.9% 3:51.5% 2:10.7% 1:0.9%

<教員5> 4:50.0% 3:50.0% 2:0.0% 1:0.0%

<教員6> 4:42.3% 3:51.9% 2:5.8% 1:0.0%

<教員7> 4:44.2% 3:50.0% 2:5.8% 1:0.0%

<教員9> 4:25.0% 3:55.8% 2:19.2% 1:0.0%

・学校外での学習が30分以下の生徒は昨年度まで半数を超えていたが、今年度は半数を下回った (H30:58% R1:60% R2:48%)。また、宿題・課題に関する保護者の肯定的回答は80%で昨年度より増加した。一方で、教員において、宿題など学習習慣の形成を促す手立てに対する肯定的回答が昨年度より低下している。これらのことから、教員による工夫がより活発になれば、生徒の学校外での学習習慣の形成を促すことが可能と考えられる。引き続き、効果のある宿題・課題についての研究を進める必要がある。

○生徒7、教員10、保護者3について

<生徒7> 4:13.8% 3:20.5% 2:27.8% 1:37.9%

<教員10> 4:13.5% 3:46.2% 2:38.5% 1:1.9%

<保護者3> 4:9.6% 3:24.0% 2:48.9% 1:17.5%

・教員の読書活動の啓発についての肯定的回答は、今年度大きく増加したが (R1:46.7% R2:59.7%)、生徒の増加は僅かであった (R1:31.2% R2:34.3%)。授業に関連する図書を紹介や授業での図書館の利用など、図書部と連携した取組について、各教科で検討を進めたい。

・読書についての肯定的回答は、例年3年次が高くなる傾向にあり、課題研究や進路対策などが理由と考えられる。年度比較をすると、生徒の読書意識については、今年度は昨年度よりわずか3%ではあるが高まっており、生徒の希望図書(マンガ含)を購入したことも要因にあると考えられる。保護者の感じる生徒の読書傾向の肯定的回答も昨年

度との比較で微増しており、生徒の読書意識が高まっていると考えられる。これらの背景として、教職員の読書啓発活動の肯定的回答が昨年度より約10%高まっていることが挙げられる。すぐに効果は出ないが、生徒の読書意識が微増していることを鑑みれば、継続することが大切だと考えられる。

・図書館の利用者は昨年と比べて改善したが、図書館の使い方に指導が必要であり、また、生徒・保護者ともに読書に対する否定的回答が多いので、引き続き、対策を講じていきたい。

【生徒指導・教育相談・生徒理解について】

アンケート質問No.〈生徒〉8～14 〈保護者〉4～7 〈教員〉11～17 に関して

○生徒8～14について

<生徒8> 4:24.6% 3:53.1% 2:16.0% 1:6.3%

<生徒9> 4:48.6% 3:40.0% 2:9.3% 1:2.0%

<生徒10> 4:41.2% 3:44.3% 2:13.0% 1:1.5%

<生徒11> 4:36.5% 3:44.5% 2:15.8% 1:3.2%

<生徒12> 4:64.4% 3:33.8% 2:1.5% 1:0.4%

<生徒13> 4:65.9% 3:31.3% 2:2.4% 1:0.4%

<生徒14> 4:44.9% 3:44.3% 2:8.4% 1:2.4%

・全体的には肯定的回答が多く、生徒の規範意識は高いと考えられる。しかし、教員の言動や学校の指導方針に不満を持っている生徒もおり、髪型や服装に関してなぜ制限をしているのかを丁寧に説明する必要がある。

・基本的な生活（挨拶・マナー・ルール・安全教育・情報機器関連）や個性（自他尊重・悩み事・いじめ）に関する全ての項目で、生徒は先生の指導に対して肯定的に回答しており、この関係性を維持していくことが大切と考える。

・生徒指導に対して、ある学年の生徒の回答は、納得している35.2%に対し、納得していない23.6%であり、いじめ防止指導については、20%が不満と回答していることから、HR・部活・授業での丁寧な説明やさらなる指導が必要と考えられる。

○保護者4～7について

<保護者4> 4:26.4% 3:57.0% 2:14.6% 1:1.9%

<保護者5> 4:26.2% 3:61.8% 2:10.8% 1:1.2%

<保護者6> 4:34.4% 3:58.7% 2:6.2% 1:0.8%

<保護者7> 4:29.6% 3:61.9% 2:6.8% 1:1.7%

・生徒指導に対して、昨年度より保護者の肯定的回答が増えているが、教員の肯定的回答の割合と比べるとずれが見られ、教員の取組が保護者に伝わっていないところがあると考えられる。また、ある学年では、教育相談やいじめに関して保護者の否定的回答が多いことから、対応が必要と考えられる。

・生徒指導に対して保護者から概ね理解していただいているので、この関係性を維持していくことが大切であると考えられる。

・しかし、きめ細かな対応では12.3%、いじめのない環境づくりでは9%、スマートフォンの指導3.7%が不満足と回答していることから、今後さらなる対応をしていく必要がある。

○教員11～17について

<教員11> 4:53.8% 3:46.2% 2:0.0% 1:0.0%

<教員12> 4:64.7% 3:33.3% 2:2.0% 1:0.0%

<教員13> 4:38.5% 3:59.6% 2:1.9% 1:0.0%

<教員14> 4:52.9% 3:47.1% 2:0.0% 1:0.0%

<教員15> 4:44.2% 3:44.2% 2:11.5% 1:0.0%

<教員16> 4:36.5% 3:48.1% 2:15.4% 1:0.0%

<教員17> 4:38.5% 3:57.7% 2:3.8% 1:0.0%

・いずれの項目も教員の肯定的回答は高いが、生徒や保護者の回答との間にずれが見られるので、より伝わる指導が必要であると考えられる。また、SNSの利用マナーに対しては、様々なトラブルの要因となり得ることから、機会があるごとに授業等での指導を心掛ける必要がある。

・マナー等について、生徒にきちんと理解させながらの地道な指導を続けるとともに、本校の校風に掲げる自由の履き違えがないよう丁寧に指導する必要がある。引き続き、より良い生徒指導となるよう改善に努めていきたい。

【進路指導について】

アンケート質問No.〈生徒〉15・16 〈保護者〉8・9 〈教員〉18・19 に関して

○生徒15・16について

<生徒15> 4:57.5% 3:36.2% 2:4.5% 1:1.9%

<生徒16> 4:51.6% 3:38.2% 2:7.8% 1:2.4%

・進路指導については、担任、学年、進路指導部それぞれに連携しながら指導している。生徒の肯定的回答が90%程度であり、進路決定率も目標値以上であることから、今後も進路指導の地道な取組を継続していきたい。

○保護者8・9について

<保護者8> 4:38.8% 3:53.9% 2:6.7% 1:0.6%

<保護者9> 4:31.7% 3:55.4% 2:12.3% 1:0.6%

・進路指導のいずれの質問も肯定的回答が90%程度であるが、進路情報の発信については、ホームページやメールなどを一層活用していきたい。

○教員18・19について

<教員18> 4:42.3% 3:57.7% 2:0.0% 1:0.0%

<教員19> 4:21.2% 3:69.2% 2:9.6% 1:0.0%

・課外や添削、面接指導については多くの教員が肯定的に回答し、教員間で協力しながら進路指導を行った結果、特に2・3年次の生徒において肯定的回答が多かった。

・進路情報の発信についても多くの教員が肯定的に回答し、全教員が生徒の進路を意識した指導を行っていると考えられるが、より一層発信に努めたい。

【学校生活等について】

アンケート質問No.〈生徒〉17～27 〈保護者〉10～18 〈教員〉23～25・27・29 に関して

○生徒17～20、保護者11～14について

<生徒17> 4:38.4% 3:43.4% 2:15.4% 1:2.7%

<生徒18①> 4:67.7% 3:25.1% 2:5.0% 1:2.2%

<生徒18②> 4:62.8% 3:30.8% 2:4.7% 1:1.7%

<生徒19> 4:66.0% 3:31.0% 2:2.1% 1:0.9%

<生徒20> 4:58.4% 3:36.2% 2:4.9% 1:0.6%

<保護者11> 4:43.0% 3:49.5% 2:6.6% 1:1.0%

<保護者12> 4:36.7% 3:51.7% 2:10.0% 1:1.5%

<保護者13> 4:41.7% 3:53.6% 2:4.0% 1:0.8%

<保護者14> 4:40.5% 3:48.4% 2:9.4% 1:1.7%

・今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、部活動の大会等の縮小や中止など活動が大幅に制限された。一方、保護者の部活動に対する充実感は経年比較で今年度向上している。これは様々な制限がある中でも、生徒の安全・安心を確保しながら最大限の活動を行ってきた顧問の努力が理解されたものと考えられる。

・生徒、保護者とも、目標を持った学校生活についての質問項目に対する肯定的意見が今年度大幅に増加した。特に3年次の割合が高いことから、総合学科としての本校での様々な学びが、生徒や保護者に理解されていると考えられる。一方、5.5%の生徒と11.1%の保護者が否定的回答をしていることから、本校の教育が一層理解されるよう努めるとともに、個に応じた教育をさらに進めていく必要がある。

・生徒は、学校生活が充実したものになるよう集団生活のマナーや貴重品の管理について意識しながら学校生活を送っていることが分かる。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事などで生徒の行動に制限があり、生徒同士のコミュニケーションをとる機会が例年に比べ少なかったことや、行事等に積極的になれない、協力的にできないと答えた生徒が2割近くいることを踏まえた指導が必要である。

・全般的に年々肯定的回答が増えているが、ある学年の保護者の否定的回答が多いことを踏まえ、より良い指導ができるよう努めていきたい。

・生徒は、学校行事・生徒会行事・ホームルーム活動・部活動に、積極的かつ協力的に取り組み、非常に充実した高校生活を送っていると考えられ、コロナ禍のため行事の削減や制限があったが、生徒たちが一つ一つの活動に真摯に向き合っており、この姿勢を続けさせたい。

・保護者も目標を持った学校生活に対して肯定的回答が多く、生徒の評価と一致しているので、今後もこのような

評価が得られるよう努めていきたい。

・HR活動への協力、目標を持った学校生活、安心した学校生活に対して、否定的回答をしている保護者がいることを踏まえ、肯定的回答が得られるよう丁寧な対応をしていく必要がある。

○生徒21・22、教員23～25について

<生徒21>	4 : 45.4%	3 : 44.7%	2 : 8.2%	1 : 1.7%
<生徒22>	4 : 46.8%	3 : 39.7%	2 : 11.0%	1 : 2.4%
<教員23>	4 : 44.2%	3 : 50.0%	2 : 5.8%	1 : 0.0%
<教員24>	4 : 28.8%	3 : 63.5%	2 : 5.8%	1 : 1.9%
<教員25>	4 : 26.9%	3 : 59.6%	2 : 11.5%	1 : 1.9%

・生徒の科目選択の指導について、生徒の肯定的回答は昨年度と大きく変わっていないが、教員の肯定的回答が減少した(R1 : 91.2% R2 : 86.5%)。休校の影響で科目選択に費やす時間が限られたことも考えられるが、科目選択における指導についての教員間の共通理解を図ることと、校内での連携が必要であると考えられる。

・将来の目標・達成感・充実感について教員の肯定的回答が多く、様々な場面で生徒の将来を見据えた指導を意識していると考えられるので、さらに研修を重ね良い指導につなげたい。

○生徒23～25、保護者15・16について

<生徒23>	4 : 41.9%	3 : 44.6%	2 : 10.1%	1 : 3.5%
<生徒24>	4 : 39.5%	3 : 47.5%	2 : 10.6%	1 : 2.4%
<生徒25>	4 : 48.0%	3 : 39.5%	2 : 9.9%	1 : 2.6%
<保護者15>	4 : 29.0%	3 : 58.1%	2 : 12.4%	1 : 0.6%
<保護者16>	4 : 26.6%	3 : 60.0%	2 : 12.4%	1 : 1.0%

・PTA活動や保護者と学校(教員)との関係について、生徒・保護者の肯定的回答が多く、関係性は良好と考えられる。保護者のPTA活動についての肯定的回答が、昨年度より約3%減ったが、コロナ禍のなかPTA行事の中止が続き、やむを得ないと考えられる。

・学校からの連絡については、生徒が伝えていないという回答と保護者の学校について不明な点や不安があるという回答が同数であり、メール等での連絡が欲しいという自由記述もあることから、資料の配付の際の指導とメールやホームページの一層の活用が必要であると考えられる。

○生徒26・27、保護者17・18、教員27・29について

<生徒26>	4 : 60.7%	3 : 35.4%	2 : 2.6%	1 : 1.3%
<生徒27>	4 : 38.0%	3 : 46.0%	2 : 11.7%	1 : 4.3%
<保護者17>	4 : 26.3%	3 : 63.3%	2 : 9.8%	1 : 0.6%
<保護者18>	4 : 29.5%	3 : 59.0%	2 : 9.8%	1 : 1.7%
<教員27>	4 : 51.9%	3 : 44.2%	2 : 3.8%	1 : 0.0%
<教員29>	4 : 67.3%	3 : 32.7%	2 : 0.0%	1 : 0.0%

・教員の言動について、生徒の84%、保護者の88.5%から肯定的回答を得ている。教職員は、教育公務員として常に生徒にとって模範的存在であろうと努め、厳正な規律と高い倫理観を持って職務に精励する必要があるため、さらに肯定的回答が増加するよう努めたい。

・自由記述も踏まえると、保護者の意見は、①充実した高校生活を送って欲しい ②家庭学習をしっかりとやって欲しい ③生徒指導で理不尽な指導はあって欲しくないと考えられ、②について方策が必要であり、③については、誤解のないよう丁寧に説明し、公平な指導に努めたい。

【家庭学習について】

アンケート質問No.〈生徒〉6・29 〈保護者〉2 〈教員〉9 に関して

○生徒6・29、保護者2、教員9について

<生徒6>	4 : 8.8%	3 : 14.7%	2 : 61.9%	1 : 14.6%
<生徒29>	別ページ「生徒学習時間」参照			
<保護者2>	4 : 19.6%	3 : 60.4%	2 : 18.7%	1 : 1.3%
<教員9>	4 : 25.0%	3 : 55.8%	2 : 19.2%	1 : 0.0%

・生徒の家庭学習時間0分は、経年比較で減少するなど改善傾向にあり、保護者の肯定的回答も若干増加している。

昨年度から調査前の家庭学習時間調査を行っており、生徒への動機付けにつながったとも考えられる。今後も課題の提示を工夫するとともに、アクティブ・ラーニングを柱として、生徒自身が課題を見つけ主体的に家庭学習に取り組む習慣の育成に努めていく必要がある。

・学校外で継続して学習を行っている生徒は改善傾向にあるが少ない(H30:20.4% R1:24.3% R2:23.5%)。本校にはスポーツや芸術、調理などの授業があり、多くの生徒はそれらの資質や能力を活かして進路を実現していることを踏まえると、それらの学習(トレーニングや音楽鑑賞、料理など)も本校生にとっては学習であると考えることができる。今後、本校生における校外学習について検討したい。

【教育目標について】

アンケート質問No.〈教員〉1～4に関して

○教員1～4について

<教員1> 4:49.0% 3:45.1% 2:5.9% 1:0.0%

<教員2> 4:52.9% 3:37.3% 2:7.8% 1:2.0%

<教員3> 4:41.2% 3:56.9% 2:2.0% 1:0.0%

<教員4> 4:49.0% 3:49.0% 2:2.0% 1:0.0%

・学校経営・運営ビジョンに対する理解や各教員の教育活動のあり方については、ほぼ全員が肯定的回答をしている。特に、運営ビジョンを踏まえた自己目標の設定については、年々肯定的回答の割合が増加しており、引き続き、組織的かつ効果的な学校運営に努めたい。

【特別活動等について】

アンケート質問No.〈教員〉20～22に関して

○教員20～22について

<教員20> 4:23.1% 3:67.3% 2:7.7% 1:1.9%

<教員21> 4:38.5% 3:53.8% 2:7.7% 1:0.0%

<教員22> 4:54.9% 3:43.1% 2:2.0% 1:0.0%

・肯定的回答がほとんどであることから、教員が日頃から部活動や特別活動に努力していると考えられる。光南高校のさらなる発展のため、教員が一丸となって取り組んでいきたい。

【教育課程等について】

アンケート質問No.〈教員〉24・25に関して

○教員24・25について

<教員24> 4:28.8% 3:63.5% 2:5.8% 1:1.9%

<教員25> 4:26.9% 3:59.6% 2:11.5% 1:1.9%

・探究活動等の指導に対して、ほとんどの教員が肯定的に回答している。しかし、課題研究の指導については、課題研究の担当者に限定されるため、その他の教員の力が生かせるよう検討したい。

・生徒の個性に合った系列選択の指導に対して、教員の業務割当にも起因するが、約13%の職員が否定的回答をしているので、改善に努めたい。

【学校経営・施設設備等について】

アンケート質問No.〈生徒〉26・28 〈保護者〉17・19 〈教員〉26～30に関して

○生徒26、保護者17、教員26～29について

<生徒26> 4:60.7% 3:35.4% 2:2.6% 1:1.3%

<保護者17> 4:26.3% 3:63.3% 2:9.8% 1:0.6%

<教員26> 4:27.5% 3:64.7% 2:5.9% 1:2.0%

<教員27> 4:51.9% 3:44.2% 2:3.8% 1:0.0%

<教員28> 4:44.2% 3:51.9% 2:3.8% 1:0.0%

<教員29> 4:67.3% 3:32.7% 2:0.0% 1:0.0%

・生徒の清掃活動等については、ほとんどの生徒が肯定的回答をしており、良好である。

・清掃や設備等の状況について、97.8%の教員が肯定的回答をしており、これに対して96.1%の生徒が積極的に清掃等を行っているという回答し、教員の指導が生徒の取組につながっていると考えられる。しかし、10.4%の保護者が

校内の環境美化に積極的でないとの回答となっており、施設の古さなども要因と考えられる。

- ・ある学年はトイレの清掃を徹底しており、使用状況が悪い場合などは、学年全体に指導を促している。
- ・自由記述において、トイレの洋式化についての要望が多い。今後、老朽化した施設の改修も含め、本庁しながら計画的に改善を図っていきたい。
- ・自由記述において、冷暖房の運用に改善を求める意見があり、今年度は暖房運転を前倒しするなど工夫し、教室によって室温等にばらつきがあるので、可能な限り改善に努めたい。

○生徒28、保護者19、教員30について

<生徒28> 4 : 28.1% 3 : 46.1% 2 : 20.4% 1 : 5.4%

<保護者19> 4 : 22.0% 3 : 65.7% 2 : 11.1% 1 : 1.2%

<教員30> 4 : 31.4% 3 : 41.2% 2 : 23.5% 1 : 3.9%

・ICT（パソコンなどの情報通信技術）の活用について、生徒74.2%、保護者87.7%が肯定的に回答している。しかし、教職員の27.4%がICTの活用に否定的回答をしていることから、今後、校内のICT環境整備を進めるとともに、教職員のスキルアップのための研修も行いながら、生徒の情報活用能力の育成に努めていきたい。